

住吉台くるくるバスを守る会

設立趣旨、参加メンバー（案）

平成17年5月24日

○ 設立趣旨

住吉台くるくるバスは、「東灘交通市民会議」を中心に、地域住民、バス事業者、行政機関、まちづくり専門家などの熱意により、平成17年1月23日、念願の運行が実現しました。

現在、一日あたり利用人員800人程度となっており、大変好評のなか順調に運行されています。

今後は、住民によるバス利用の促進を図りながら、将来にわたって持続可能な「地域の足」として育て、確実に定着したものにすることが重要です。

そのためには、バス運行上の情報や問題点を住吉台住民が共有し、住民・バス事業者・行政機関が一体となって課題解決に取り組んでいくことが必要です。

そこで、このバスを地元住民組織全体で支援し、将来にわたり守り育てていくため、住民主体の「住吉台くるくるバスを守る会」を設立します。

住吉台くるくるバスが「地域の足」として末永く定着し、「老後も安心。孫子の代まで住み続けられるまち」を目指します。

○ 参加メンバー

- ・ エクセル住吉台管理組合
- ・ 県営住吉台団地自治会
- ・ 荒神山住宅管理組合
- ・ 住吉台A1棟自治会
- ・ 住吉台北自治会
- ・ 住吉台住宅管理組合（1,2号棟）
- ・ 住吉台中自治会
- ・ 住吉台東自治会
- ・ 住吉台東住宅管理組合（3～7号棟）
- ・ 住吉台南自治会
- ・ 万翠園管理組合
- ・ 住吉台楽寿会（老人クラブ）
- ・ 同朋住吉台保育園

- ・ みなと観光バス(株)
- ・ 東灘区役所（まちづくり支援課）